

ディスク・SDメモリーカードの取り扱い

DVD/DVD-R/DVD-RW/音楽CD/CD-R/CD-RW

持ちかた

記録面に手を触れないように持ってください。



ディスクが汚れたら

水を含ませた柔らかい布で拭いたあと、乾いた布で拭いてください。



記録面
内側から外側へ拭く

- 回転する方向に拭かないでください。
- ベンジン、シンナー、レコードクリーナー、静電防止剤を使用しないでください。

コピーコントロールCDについて

パソコンなどによるコピー防止を目的にコピーコントロールが施された音楽CDが発売されています。これは、現状のCD規格に合致しないディスクであり、本機での再生および録音は保証致しかねます。

通常のCDを用いた再生には支障がなく、コピーコントロールCDの再生のみに支障がある場合は、コピーコントロールCDの発売元にお問い合わせください。

CD-R/RWディスクのご使用について

CD-DA、MP3、WMA以外のデータを保存したCD-R/RWディスクは、再生できません。

- CDレコーダー (CD-R/RWドライブ) で記録したCD-R/RWディスクは、その特性・汚れ・指紋・キズなどにより、再生できない場合があります。
- CD-R/RWディスクは通常の音楽CDに比べ高温多湿環境に弱いため、長時間の車内環境において劣化し、再生できない場合があります。
- CD-R/RWディスクの取り扱いについては、ディスクの使用上の注意書きをよくお読みください。
- クローズセッションされていないCD-R/RWディスクは再生できません。

DVD-R/RWディスクのご使用について

DVDフォーマット (DVD-Video、DVD-VR) 以外のデータを保存したDVD-R/RWディスクは再生できません。

- ファイナライズされていないDVD-R/RWディスクは再生できません。
- 録画/編集に使用したレコーダーやディスクによっては、正常に再生されない場合があります。
- 片面2層のDVD-Rは、正常に再生できない場合があります。

下記のようなディスクは使用しないでください。本機の内部で引っ掛かるなどして、ディスクの破損および本機の故障の原因になります。

円形以外の特殊な形状のディスク



ハート形

三角形

カード型

ラベルなどを貼り付けたディスク



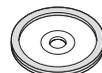
シールやテープ、のりが付着している



プリンターで作成したラベル

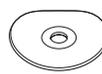


プロテクトフィルム、保護シート



ディスクアクセサリ (スタビライザーなど)

破損・変形したディスク



そっている



ひびやキズがある
欠けている

透明なディスク



全体が透明



一部が透明

粗雑なディスク



バリがある

SDメモリーカード

本機は2GBまでのSDメモリーカードおよび32GBまでのSDHCメモリーカードに対応しています。

データやSDメモリーカードの破損、および本機の故障の原因になることがありますので、次のことをご守りください。(データ消滅による損害については、当社は一切の責任を負いかねます。)

- SDメモリーカードにデータを書き込んでいるときに、本機の電源を切らない。
- 本機から取り出したら、必ずケースに収納する。
- 裏面の端子部を手や金属で触れたり、汚さない。
- 貼られているラベルをはがさない。
- シールやラベルを重ねて貼り付けない。
- 強い衝撃を与える、曲げる、落とす、水に濡らすなどしない。
- SDHCメモリーカードはSDHCメモリーカード対応の機器で使用できますが、SDメモリーカードのみに対応した機器では使用できません。(必ず、お使いの機器の説明書をお読みください。)
- miniSDカード/microSDカードを本機のSDメモリーカード挿入口に入れる場合は、必ずSDアダプター (miniSDカード/microSDカードに付属) を装着してください。必ずアダプターごと抜き差しし、本機にアダプターだけ残さないようにしてください。

保管について

長時間使用しないときは

- 必ず本機から取り出してください。
- ゴミ・ほこりなどの汚れやキズ・そりなどを避けるため、必ずケースに入れて保管してください。

次のような場所に置かないでください

- 長時間直射日光のあたるところ (車のシート、ダッシュボードの上など)
- 暖房器具の熱が直接あたるところ
- 湿気やゴミ・ほこりの多いところ
- 腐食性のある外気にふれるところ
- 強い静電気・電氣的ノイズの発生しやすいところ

著作権について

ディスクを無断で複製、放送、公開演奏、レンタルすることは法律により禁じられています。